

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 2 効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名	総務部 人事課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	一般管理費

事業名	人事給与管理事業	事業開始年度	平成 25 年度
	臨時職員管理システム導入	根拠法令 条例 個別計画等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	事務事業の効率化及び適正化	臨時職員関係事務の集約化（集中処理）を実施するため、平成25年度に臨時職員管理システムを導入する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市(人事課)	児童課・教育委員会その他各担当課、委託業者	事務の進行管理、各担当課との調整等

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	◎臨時職員管理システムを導入し、臨時職員の任用履歴、賃金支給、社会保険等関係情報の一元管理を行うことにより、全庁的に共通する臨時職員の賃金等支給事務や一部の所属が実施する社会保険関係事務等を段階的に集約（委託化）する。 また、システム導入に併せて社会保険手続き等の電子申請を実施する。	
	■実施スケジュール（予定）	
	H25.1月 ～ 【第1段階】 賃金支給事務(一部)の試行	
	H25.8月 ～ 臨時職員管理システム導入	
	H26.1月 ～ 【第2段階】 任用管理、賃金支給等事務集約	
H26.4月 ～ 【第3段階】 社会保険関係事務集約		・事業費関連 【歳出】 ・ 役務費(申請手数料) 6千円 ・ 委託料 3,148千円 ・ 使用料及び賃借料 556千円

コスト情報(円)	項目	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A		
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)				
その他(使用料など)				
	市(市税など)			3,710,000
	人件費(按分) B	人	人	0.25 人 2,188,000
	総事業費(A+B)			5,898,000
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,353 人	118,353 人	118,000 人
	② 市民1人当たり			50

到達目標	活動及び成果指標	単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	システムで管理する臨時職員の割合				100%	100%
成果	職員が従事する事務の削減時間 (直営・システム未使用時との比較)	時間			1,350	5,400	業務の委託化効果を含む